

2014年4月10日

公益財団法人 日本サッカー協会  
2014年度 第5回理事会

## 協議事項

<p>1. F I F A理事への立候補の件</p> <p>F I F A理事は現在、世界で25名おり、アジアからは4名を輩出している（副会長1名、理事3名）。任期は4年である。</p> <p>F I F A理事の選出は、A F C総会にてA F C加盟協会の投票により行われる。投票権は、各加盟協会（46協会）が1票を持っている。次回のF I F A理事の選挙は、2015年に開催されるA F C総会に行われる。</p> <p>については、F I F A理事に、田嶋副会長が立候補することとしたい。</p> <p>J F Aから歴代のF I F A理事は以下の通り。（敬称略）</p> <table border="0"> <tr> <td>1958-1962</td> <td>理事</td> <td>市田 左右一</td> <td>（イダ ヲウイチ）</td> </tr> <tr> <td>1969-1978</td> <td>理事</td> <td>野津 謙</td> <td>（ノヅ ユズル）</td> </tr> <tr> <td>2002-2011</td> <td>理事</td> <td>小倉 純二</td> <td>（オクラ ジュンジ）</td> </tr> </table>	1958-1962	理事	市田 左右一	（イダ ヲウイチ）	1969-1978	理事	野津 謙	（ノヅ ユズル）	2002-2011	理事	小倉 純二	（オクラ ジュンジ）
1958-1962	理事	市田 左右一	（イダ ヲウイチ）									
1969-1978	理事	野津 謙	（ノヅ ユズル）									
2002-2011	理事	小倉 純二	（オクラ ジュンジ）									
<p>2. J F Aアカデミー地域展開の件</p> <p><b>（協議）資料No.1</b></p> <p>愛媛県今治市および一般社団法人愛媛県サッカー協会からの要望を受け、愛媛県今治市を「J F Aアカデミー地域展開の候補地」として選定したい。</p> <p><b>【候補地】</b></p> <p><u>愛媛県 今治市</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宿舎予定地：今治市立上朝小学校校舎（統廃合後の校舎を改装）</li> <li>・ 利用グラウンド：桜井海浜ふれあい広場サッカー場</li> <li>・ 対象：女子、中学校3年間</li> </ul> <p><b>【選定理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今治市及び（一社）愛媛県サッカー協会は既に要望書を提出し、招致を行う団体として「J F Aアカデミー今治招致委員会」が組織化されていること。</li> <li>・ 両者はアカデミー招致に向けた運営方法の検討や利用施設の整備に向けた取り組みを積極的に行っていること。</li> </ul> <p>* J F A技術委員会及びJ F A女子委員会で協議した結果、アカデミーを四国に展開した場合、女子育成年代のプルアップ効果が期待されると共に、普及・育成事業や指導者養成事業の面でも拠点となり得る（ボトムアップ）等、愛媛県今治市（アカデミー）を中心に四国地域の拠点として様々な活動を行うことができ、女子サッカーの今後の発展に寄与できると判断したため。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料1：J F Aアカデミー今治招致委員会規約</li> </ul> <p><b>【J F Aアカデミー今治 概要（案）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J F Aアカデミーのフィロソフィーに基づき、四国地域を中心として一部の中国地域も対象に、<u>中学生年代（3年間）の女子の育成</u>に直接的に働きかけ、J F Aアカデミー今治が地域</li> </ul>												

の拠点として機能すると共に、更にその地域のタレント発掘や育成、普及、指導者養成等についての活性化を図る。

- ・帰省方式については、JFAアカデミー熊本宇城やJFAアカデミー堺と同様の「週末帰省型」を基本とするが、交通アクセスや地元での活動の受け皿等の状況を鑑み、一部の選手は週末も滞在する「週末滞在型」を用いることも検討する。

#### 【今後の審査】

- ・施設整備、運営計画（運営体制や収支計画）、行政や教育機関、地元サッカー協会等との連携等に関するヒアリングや協議を実施し、開校の可否や開校時期を決定する。

#### ・予定

2014年4月～5月	今治市関係者とのヒアリング・協議
2014年5月～6月	JFA技術委員会、JFAが女子委員会への報告及び開校についての提案・協議
2014年6月～7月	JFA理事会に上程（開校についての提案・協議） —理事会にて、開校の承認が得られた場合—
2014年8月	要項発表
2014年9月～11月	選考試験実施
2015年4月	開校

### 3. 各種委員会委員及び部会員選任の件

#### （協議）資料No.2

### 4. Fリーグ特別指定選手制度の件

#### （協議）資料No.3

2014年シーズンより、Fリーグ特別指定選手制度を新設したい。

2013年シーズンまでフットサルは個人登録制度を敷いており、大会毎のチーム登録であったため、大学チーム等に所属する、将来日本を代表する可能性のある選手をFリーグのチームに登録し出場することが可能であった。しかし、2014年シーズンからの加盟チーム登録制度導入により、選手は一つのチームにしか登録できなくなったため、サッカーと同様に特別指定選手制度を設置し対応することとしたい。

### 5. MATCH FLAG PROJECT 2014の件

#### （協議）資料No.4

名称：MATCH FLAG PROJECT 2014

目的：2014FIFAワールドカップブラジル大会に向けたプロモーションとして、前回大会でも実施した、「サッカーとアートを融合したマッチフラッグ」の制作を全国規模で展開し、サッカーファンだけでなくより幅広い層に対しワールドカップへの関心を高めるとともに、サッカーを通じた新たな楽しみを提供する。

主催：公益財団法人日本サッカー協会

協力：セメダイン株式会社

内容：対戦する2つのチームの旗を一つにしたマッチフラッグを日比野克彦理事が指導し、ワ

ークショップ形式で各地において参加者を集めて制作する。今回はワールドカップで日本が対戦するコートジボワール、ギリシャ、コロンビアの3種類のマッチフラッグを制作する。対戦国国旗の色の布を利用して参加者の思い入れのあるフラッグに仕上げる。

期 間：4月27日（日）～5月17日（土）

会場（予定）：全国各地11ヶ所

4月27日（日）	埼玉（うらわ美術館）
4月29日（月・祝）	水戸（ケーズデンキスタジアム）
5月1日（木）	姫路（家島小学校）
5月3日（土・祝）	東京（国立競技場）
5月4日（日）	福島（福島県立博物館）
5月5日（月・祝）	新潟（新潟市美術館）
5月9日（金）	鹿児島（未定）
5月10日（土）	熊本（熊本市現代美術館）
5月11日（日）	岐阜（岐阜県立美術館）
5月16日（金）	高知（藁工ミュージアム）
5月17日（土）	香川（栗島海洋記念館前 一昨日丸）